

令和4年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	昭和放課後児童クラブ				
施設担当課名	子育て支援課				
指定管理者名	NPO法人キッズパレット				
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間のうち2年目）				
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし		※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設		

1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市坂戸市場1431番地
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間保育に欠ける児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ることを目的とする。
指定管理業務内容	保護者の就労等により昼間保育に欠ける児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ることを目的とする。

2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数（日）	250	250	100.0%	250	100.0%
施設利用者数（人）	15,403	14,054	91.2%	13,028	107.9%
貸室（設備）稼働率（%）	0.0%	0.0%	—	0.0%	—
事業開催数	0	0	—	0	—

3 施設の経営状況

（単位：千円）

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	7,598	7,598	100.0%	7,598	100.0%
利用者当たり管理コスト	1.26	1.46	115.5%	1.47	98.9%
利用者当たり自治体負担コスト	0.49	0.54	109.6%	0.58	92.7%

[評価結果]

評価項目	評価基準	自己 評価	担当課 評価
I 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	A	A
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	A
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	A	A
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続は適切であるか	A	A
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	A	A
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	A
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	A	A
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	A	A
4 事業の実施に関する業務			
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	A	A
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	A	A
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	A	A
I の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》	12個	A
* 指定管理者の自己評価	昨年から続くコロナ禍の中で、1年を通じ適切な衛生及び健康管理を遵守し適切な保育活動を実践できたことは、指定管理の受託者として十分な役割を果たしたと評価している。		
* 施設担当課の評価	コロナ禍の中で適切な衛生・安全管理、施設の維持管理に努め運営されている。		
II サービスの質の評価			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	A
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A
3 運営業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	A
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	A
II の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 個》	4個	A
* 指定管理者の自己評価	昨年と同様に、利用者アンケートの結果は保護者及び児童とも前年度に比べ満足度が上向いていることができおり、サービスの質の評価は高い数値で推移しており、結果については良好であると認識している。次年度についても支援員の共通理解の下、質を下げることなく、業務運営の維持、質の高いクラブ運営につなげていけるようさらに努力していきたい。		
* 施設担当課の評価	保護者から得た児童の情報を字重支援員全員の共通理解のもと保育に役立て、児童が安全で楽しく生活できおり、利用満足度の高い評価を得ている。また、ニーズに合わせて業務を遂行されおり、保育の質の向上に努めている。		

総合評価		I・II を合わせた総合評価	自己評価	担当課評価
			A	A
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	指定管理の受託者として、質の高いクラブ運営を目指し、安心安全に留意した保育環境の提供に努め、法人及び昭和放課後指導クラブの保育として掲げた基本方針である「規則正しい生活習慣への取り組み」「児童の個性や得意な事、好きな事を尊重した保育の提供」「児童の様子を保護者と共有できる場の工夫」の実践に努め指定管理者の役割を十分に果たした。		
	施設担当課	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、安心安全な保育の提供に努め、質の高いクラブ運営を行っている。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	昨年から続くコロナ禍の中で、適切な衛生管理と健康管理に努め、アンケート調査においても概ね良好な評価を得ることができた。 また、学校や保護者との連携、協力のもとに、適正なクラブ運営につとめ、さらに学童保育の向上を目指していきたい。		
	施設担当課	学校や保護者と連携を取りながら、安心安全を徹底した適切なクラブ運営を行っており、利用者満足度も高い評価が得られている。 今後も児童や保護者のニーズを把握し、質の高いサービスの提供に努めていただきたい。		

《評価区分》

①評価基準	A (優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B (良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総括	A (優良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B (良好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている
③総合評価	A (優良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である B (良好) = 総括がすべてB以上である C (課題含) = 総括がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている